

『エクセレントNPO』が“強い市民社会”をつくる

「強い市民社会」とは、社会貢献に市民の自発的な参加がある社会です。しかし、市民の参加の受け皿となるべき非営利組織の大多数は経営的に非力で、社会の自発的な課題解決どころか、市民とのつながりさえ持っていません。「強い市民社会」のための良循環をどのように実現するのか。日本の非営利組織の持つ可能性を追求しました。



3.10 release

言論ブログ・ブックレット 015

「エクセレントNPO」とは何か ——強い市民社会への「良循環」をつくり出す

A5判・120頁・定価630円(税込)

どうしたら「強い市民社会」に向かう「良循環」をこの国で生み出せるのか、それが私たちの問題意識だった。私たちは日本の非営利組織がその可能性を追求できるような確かな変化をどうしても作り出したかった。

私たちが出した結論は、非営利の世界に競争を起こそうということである。競争と言っても営利や事業規模を競うのではない。社会の課題解決を競うのである。そうした競争が始まるためには、非営利組織の全体を保護するようなこれまでの発想をがらりと変え、強い市民社会に向かって多くの非営利組織が競い合うような循環が始まる必要がある。

私たちの提案は、「エクセレントNPO」を軸とした強い市民社会に向けた変化を促す仕組みづくりなのである。そのためにも望ましいモデルとなるべきNPOの姿をしっかりと打ち立てることが必要である。

本書は、私たちが考える「エクセレントNPO」とは一体、どのようなものなのか、さらに「強い市民社会」のための良循環をどのように実現するのかを、その作業と同時に進められた討議や、この評価作業に携わった多くの人の発言を通じて明らかにしたものである。

(「はじめに——」より)

「強い市民社会」のための良循環を実現し、新しい市民側の変化を起こしたい。そんな共通の思いから、私たちは2年にわたって徹底的に議論を重ねてきました。私たちはいま、「エクセレントNPO」を提案し、「強い市民社会」に向けた議論を本格的にスタートします。



片山信彦
ワールドビジョンジャパン
常務理事・事務局長



加藤志保
チャイルドライン支援センター
事務局長



関尚士
シャンティ国際ボランティア会
事務局長



武田晴人
東京大学大学院
経済学研究科教授



多田千尋
東京おもちゃ美術館
日本クワイ委員会代表



堀江良彰
難民を助ける会事務局長



山内直人
大阪大学大学院
国際公共政策研究科教授



山岡義典
日本NPOセンター代表理事
法政大学現代福祉学部教授



工藤泰志
認定NPO法人言論NPO代表



田中弥生
(独)大学評価・学位授与機構准教授、
言論NPO監事



認定特定非営利活動法人
言論NPO

〒103-0027 東京都中央区日本橋1-20-7 言論NPO事務局

電話：03-3548-0511 FAX: 03-3548-0512

e-mail: info@genron-npo.net

URL: www.genron-npo.net